

平成 27 年 10 月

各 位

通電焼結研究会  
会長 後藤 孝

皆様におかれましては、益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

通電焼結研究会 (平成 24 年度、SPS 研究会より改称) は、通電焼結法の研究者、技術者ならびに通電焼結技術にご興味をお持ちの方々に、通電焼結法を用いた材料開発について、幅広い討論の場を提供することを目的として活動しています。平成 8 年の研究会発足より、年 1 回の研究会を盛会のうちに開催してまいりました。本年の第 20 回研究会は、東北大学金属材料研究所共同利用ワークショップの一環として、下記の予定で行うことになりましたのでご連絡申し上げます。

今回は、節目の記念大会と位置付けており、最新の研究成果を把握し、将来動向を展望するのに最適な機会です。お忙しい事と存じますが、是非多くの方々のご参集を賜りますようお願い申し上げます。ご参加の方は、研究会事務局まで電子メールでご返信頂くか、別紙「参加申込書」にご記入の上 FAX にてお申し込みください。

#### 記

- ・ 研究会 第 20 回 通電焼結研究会  
東北大学金属材料研究所 研究部共同利用ワークショップ  
「通電焼結技術による新材料開発と実用化」
- ・ 開催日程 平成 27 年 12 月 3 日 (木) 13 時半<sup>※</sup> ~ 12 月 4 日 (金) 15 時半<sup>※</sup>  
※ 開始・終了時刻は予定です。
- ・ 開催場所 秋保温泉 華乃湯 (仙台市太白区秋保町湯元字除 33-1)  
※ 今年度は、東北大金研 講堂での開催ではありません。  
※ 貸切バスを用意いたします。
- ・ プログラム 準備中 ※後日、改めてご案内予定
- ・ 懇親会 秋保温泉 華乃湯 (仙台市太白区秋保町湯元字除 33-1)
- ・ 宿泊費 13,000 円 ※ 宿泊予約は事務局で一括して行います。
- ・ 申込期限 10 月 23 日 (金)

以上

#### 【問い合わせ先】

伊藤 暁彦 (第 20 回通電焼結研究会事務局内)

〒980-8577 仙台市青葉区片平 2-1-1 東北大学金属材料研究所 複合機能材料学研究部門

Tel: 022-215-2106; Fax: 022-215-2107; 電子メール: itonium@imr.tohoku.ac.jp

**講演予定者** (2015年9月24日現在、あいうえお順、題目は仮題の場合があります。)

井藤幹夫 (大阪大学)

上野敏之 (島根県産業技術センター)

「金属基黒鉛複合材の高熱伝導率を活用した風力発電用耐雷レセプタ (仮題)」

大柳満之 (龍谷大学)

奥村豊旗 (産業技術総合研究所)

「酸化物全固体リチウム電池における通電焼結法の適用」

掛川一幸 (千葉大学)

岸本 哲 (物質・材料研究機構)

「通電焼結法を用いたマイクロチャンネルの作製 (仮題)」

北川裕之 (島根大学) 「周期的一軸圧力下でのパルス通電焼結による Bi-Sb-Te 系熱電材料の組織制御と物性」

後藤 孝 (東北大学)

杉山重彰 (秋田県産業技術センター)

「通電加圧焼結による TaC セラミックスの緻密化と特性評価」

砂本健市 (株式会社アカネ)

ジャブリ・カレド (株式会社シンターランド)

竹内友成 (産業技術総合研究所)

「通電焼結法を用いた硫化物系全固体電池の作製 (仮題)」

鶴田正雄 (株式会社エヌジェーエス)

張 聯盟 (中国武漢理工大学)

陳 立東 (中国上海珪酸塩研究所)

南口 誠 (長岡技術科学大学)

廣田 健 (同志社大学)

「パルス通電加圧焼結して作製した B<sub>4</sub>C/CNF 系コンポジットの熱的特性 (仮題)」

富士電波工機株式会社

巻野勇喜雄 (フォーラム MACKIY)

「SPS 法により作製した傾斜機能材料の状態分析-Al<sub>2</sub>O<sub>3</sub>/Ti と ZrO<sub>2</sub>(3Y)/SUS410L の比較- (仮題)」

三上祐史 (産業技術総合研究所)

「通電焼結を用いた熱電材料の組織制御と実用化に向けた検討」

三沢達也 (佐賀大学)

「導電性が変化する材料の放電プラズマ焼結における電流分布の進展 (仮題)」

水内 潔 (大阪市立工業研究所)

「SPS 成形した cBN 粒子分散 Al 基複合材料の熱物性に及ぼす cBN のバイモーダルな粒度分布の影響」

三井保宏 (三井電気精機株式会社)

「SPS 装置により製作した FGM の商品化研究事例」

宮城県産業技術総合センター

村松尚国 (日本ガイシ株式会社)

「各種粉末を出発原料とした亜共晶 Cu-Zr 合金 SPS 材の組織と諸特性 (仮題)」

森 孝雄 (物質・材料研究機構)

「通電焼結を活用した高性能化と新規熱電材料の開発」

森田孝治 (物質・材料研究機構)

「放電プラズマ焼結 (SPS) した酸化物中の炭素分布評価 (仮題)」

## 参加申込書

※電子メール本文に出欠を記載頂いた場合、本用紙は送付には及びません。

ご芳名： \_\_\_\_\_

電子メールアドレス： \_\_\_\_\_

出欠：

講演会            参加            不参加

懇親会            参加            不参加

領収書            要                不要

※ 参加費は当日現金払いになります。「通電焼結研究会」名の領収書を発行いたしますので、領収書の記載内容についてのご要望は事前に事務局までご連絡ください。

返信先：

E-mail: [itonium@imr.tohoku.ac.jp](mailto:itonium@imr.tohoku.ac.jp)

FAX:        022-215-2107

※この用紙にご記入後、FAX 頂く形でも構いません。

申込期限：        10月23日(金)